

山口県労福協機関紙 連合山口・労働金庫・こくみん共済coop山口推進本部・県生協連・13地区労福協

やまぐち労福協 vol.179

2020.8月号

一般社団法人 山口県労働者福祉協議会

〒753-0078 山口市緑町3番29号 TEL(083)925-7332 FAX(083)921-1650
Eメール roufuku@orange.ocn.ne.jp 発行人:山中 守・編集人:藤山 毅

「9/1～全国研究集会(Web配信)」

毎年中央労福協主催で開催されていますが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い3密を避けるため、Web配信となりました。

今回は「有事(大規模災害やパンデミック)に強い社会づくり」について問題意識を高めることを目的とし、活動報告やパネルディスカッションを通じて、大規模災害時の対応、苦慮している点、今後の課題等についての認識を共有しながら、労福協とその加盟団体が果たすべき役割と地域における一生活者としての行動・意識について考察します。いつでも・どこでも・誰でも視聴することができますので、ぜひご覧ください。

● 配信開始日時

2020年 9月1日(火) 13:30～

● 視聴方法

中央労福協HPの特設サイトから、「本編(約70分)」をご覧ください。

https://www.rofuku.net/research_competition2020/

● テーマ

「時代に調和する新しい“つながり”のカタチ」

～コロナ禍・大規模災害を乗り越える地域コミュニティ～

● パネルディスカッション

ファシリテーター 久 隆浩氏(近畿大学 総合社会学部 教授)

パネリスト 柏木 登紀氏(明石コミュニティ創造協会 常務理事)

川端 典子氏(神戸医療生協 虹のサポートセンター相談員)

『中央労福協HP』は、
こちらのQRコードから
お願いいたします。



山口県消費生活センターWebサイトに高等学校への 消費者教育を行う団体として「山口県労働者福祉協議会」が掲載されます!

2022年4月より民法上の成年年齢が18歳に引き下げられ、新たに成年となる18歳、19歳の若者には「未成年者取消権」が適用されなくなり、若者の消費者被害の増加が懸念されています。

今後、成年となる者の多くは在学中の高校生であり、成年になるまでに自立した消費者となるよう高等学校での消費者教育がより一層重要となります。

毎年、県労福協が主催し、中国労働金庫の

職員が講師として実施する「高校生のための消費者講座」は、“わかりやすい”との評価が高く“賢い消費者”となるために、多くの高校生のお役に立てることと思います。県消費生活センターへの掲載は、8月下旬～9月初旬の予定です。



山口県消費生活センター 検索

近況報告

パーソナル・サポートセンターやまぐち

対象地域：山口市

山口県労福協では、平成25年生活困窮者自立支援法の施行に伴い、平成27年4月より山口市から委託を受けて、安定した生活を送ることが難しい状態にある人たちへの伴走

型支援を行っています。地域の官民・NPO等と連携し、一時生活支援・就労準備・家計改善等のあらゆる方向から自立に向けて包括的・個別的・継続的にサポートしています。

4月20日より住宅確保給付金の対象者要件が「休業等により収入が減少し離職等と同程度の状況にある方」に拡大されたため、住ま



いに困っている人の相談・申請件数が4~6月で61件と前年比30倍になりました。

コロナ禍の影響で、経済的にも生活の面でも非常に厳しい状況が続くと予想される中、

生活困窮者の早期把握や困窮状態からの脱却に向けて、一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の支援員が相談者に寄り添いながら解決に向けた支援を行っています。「働きたくても働けない」「住む所がない」など、まずはパーソナル・サポートセンターやまぐちへご相談ください。

近況報告

生活あんしんネット

独自のネットワークで、様々な専門家（弁護士・医師・社会福祉士・消費生活アドバイザー）と連携して、県民の生涯生活をサポートしています。うち労働相談窓口では、コロナ禍の影響もあり、4~7月末の労働相談件数が昨年比で40%増となりました。相談内容も、昨年同時期には労働契約関係が多くみられましたが、今年は賃金・退職トラブル・ハラス

メントについての相談が増えています。その中でも休業支援金・給付金についての相談については、4月1日に開設された山口労働局の「新型コロナウイルス感染症の影響による特別相談窓口」へ案内しています。

その他、求人・求職の無料職業紹介や医療・介護・暮らしでお困りの方の相談も受け付けています。一人で悩まず、ご相談ください。

求人でお困りではありませんか？
求人の情報承ります。
ぜひご相談下さい。

求職・求人、労働、生活・福祉に関する

無料相談受付中

お困りの事があれば一人で悩まず

おこまり なやみ

0120-050-783へ!!!

携帯電話からでもお電話できます

求職・求人の職業紹介
厚生労働省許可(35-ム-300004)
お仕事をおさがしの方
労働者をおさがしの事業主の方

労働なんでも相談
お仕事や職場でお困りの事など

**生活・福祉情報
でんわ相談**
福祉・医療・介護・暮らしの事でお困りの方

職業紹介・労働・福祉生活相談

生活あんしんネット

私たちがお手伝いをいたします。■労福協 ■連合山口 ■ろうきん ■こくみん共済coop ■生協連 ■こころの会

お問合せ ●受付時間/午前9:00~午後4:00(土・日・祝日は休み)

相談室/山口市緑町3-29 労福協会館1階

山口県労福協 | 検索

<http://www.welfareyg.jp>

近況報告

しゅうなん若者サポートステーション

支援対象地域：県東部（周南市、下松市、岩国市、光市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町）

しゅうなんサポステは、働くことに悩みを抱えている若者やご家族からの就職相談窓口として、キャリアコンサルタントや公認心理師等の専門家が対応し、コミュニケーション訓練・職場体験・情報提供等で就労に向けた支援を行っています。

今年度から始まった就職氷河期世代活躍支援実施プランによりサポステの支援対象者が49歳までに拡大され、ソーシャルスキルトレーニングなどの支援プログラムも始めました。

相談者は、専門家と一緒に適性・希望・目標を確認し、各種プログラムや職場体験で自信をつけて就職へとステップアップしていきます。また、ハローワークや教育・医療機関とも連携し、必要に応じて個別の支援を行っています。まずはお気軽にお電話ください。

☎ 0834-27-6270

📄 <https://s-saposute.com/>

利用時間：火～土（9：30～17：30）

休館日：日・月・祝・年末年始

■ 2008年6月～2020年7月実績

登録者数	決定者数	決定率
1,768	1,288	72.9%



◇ 第30回 勤労者文化展の作品募集 ◇

勤労者の文化芸術活動を応援し、創作の成果を発表する勤労者文化展を11月に開催します。

観覧者が審査員となり、全員に参加賞と入賞作品には賞品が贈呈されます。感性あふれる作品をお待ちしています！

【募集期間】 2020年 9月2日（火）～ 9月25日（金）

【作品持込場所】 山口県労福協事務局、山口県内の中国労金各支店・代理店

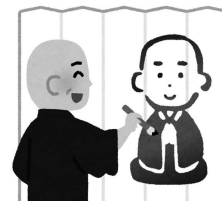
【募集要綱】 ○絵 画 … 6号以上10号までの額装（ガラス付の額は不可）
○写 真 … 単写真は四切・大四切・半切のパネル張り（ガラス付の額は不可）
※自己の制作した未発表のもので1人2点以内。
※絵画と写真は必ず梱包してご出品ください。

【展示期間】 2020年 11月6日（金）～11月12日（木）16時まで
※11月9・10日は休館日です。

【作品審査】 文化展観覧者、福祉メーデー山口県集会参加者による投票。

【展示場所】 山口県労福協会館 4F大会議室（山口市緑町3-29 電話 083-925-7332）

【お問い合わせ】 山口県労福協事務局（電話 083-925-7332 FAX 083-921-1650）



新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策

－ 厚生労働省 －

新型コロナウイルス接触確認アプリ[COCOA]を活用しよう

新型コロナウイルス感染症は依然として世界中で猛威を振るっており、日本でも再び感染者数が急増し、第2波の脅威に直面しています。厚生労働省では、新型コロナウイルス感染者との接触確認アプリCOCOAを公式提供しています。

スマホのBluetooth（近距離無線通信機能）を使い、1メートル以内、15分以上近づいた人（アプリ登録者）の識別情報を記録し、利用者のうちの誰かの感染が発覚し

た場合、濃厚接触の疑いのある人は通知を受けることができるアプリです。

感染者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。アプリ登録は利用者本人の同意を前提に、いつ・どこで・誰と接触したかお互いに分からないようプライバシーを確保してあります。

自分や大切な人を守るため、COCOAを活用して感染拡大防止を心がけましょう。

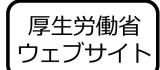
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら



人との接触を8割減らす、10のポイント

誰もが感染するリスク、感染させるリスクがあります。日常生活を見直してみましょう。

<p>1 ビデオ通話で オンライン帰省</p> 	<p>2 スーパーは1人 または少人数で すいている時間に</p> 	<p>3 ジョギングは 少人数で 公園はすいた時間、 場所を選ぶ</p> 
<p>4 待てる買い物は 通販で</p> 	<p>5 飲み会は オンラインで</p> 	<p>6 診療は遠隔診療 定期受診は間隔を調整</p> 
<p>7 筋トレやヨガは 自宅で動画を活用</p> 	<p>8 飲食は 持ち帰り、 宅配も</p> 	<p>9 仕事は在宅勤務 通勤は医療・インフラ・ 物流など社会機能維持 のために</p> 
<p>10 会話は マスクをつけて</p> 	<p>3つの密を 避けましょう</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 換気の悪い密閉空間 2. 多数が集まる密集場所 3. 間近で会話や発声をする密接場面 <p>手洗い・ 咳エチケット・ 換気や、健康管理 も、同様に重要です。</p>	